



第21回

ノーベル賞受賞者、どんな人？

※2019年10月の毎日新聞記事を元にした文章です。

校閲し、直すべきところを指摘してください(データは2023年時点のものに更新しています)。

Q 12月10日にノーベル賞の受賞式があったね。過去にどんな人が選ばれたの？

A ノーベル賞は、スウェーデンの科学者、アルフレッド・ノーベルの遺言に基づいて1901年に始まり、2023年までに965人と27団体が受賞しました。このうち女性は65人です。医学生理学賞では、結核研究を手がけたロベルト・コッホや、DNAの二重らせん構造を発見したジェームズ・ワトソンら、生物の基礎的な仕組みを解明し、人々を悩ませる病気の研究などに贈られています。

A 物理学賞と化学賞もあるね。

Q 物理学は放射性の研究をしたウィルヘルム・レントゲンが最初の受賞者です。他にも、原子に

関する研究で知られるニールス・ボーアが受賞するなど、物質の性質を調べる分野や、宇宙や物の成り立ちを探る分野から選ばれます。科学は、ラジウムなどの研究を手がけたマリー・キュリーや、アンモニアの合成法を見つけたフリッツ・ハーパー、サッカーボールのように60個の酸素原子が結合したフラーレンを発見したロバート・カールらが選ばれています。この他、文学賞と平和賞、経済学賞があります。

Q どの国からの受賞者が多いの？

A 文部科学省の集計によると、22年までは米国が最多の376人で、日本の28人は7位です。自然科学3賞に限ると、日本は25人で米英仏独に次いで5位です。日本は特に00年以降に受賞が集中し、20人に達しています。

Q 高齢の人が受賞するイメージがあるよ。

A 若い人も受賞しています。受賞時の最年少は、生理学・医学32歳▽物理学25歳▽化学35歳▽文学41歳▽平和17歳▽経済学46歳―です。最年長は物理学賞で96歳の研究者が受賞しています。